

【2】東諸県郡小体連（学校数 5校 児童数 1430名）

1 年間事業

日 程	事 業 内 容
5月14日（木） 国富町立本庄小学校	第1回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成27年度について （1）平成27年度役員決定 （2）平成27年度事業計画検討 （3）平成27年度予算案検討 （4）平成27年度研究計画・研究内容について
6月16日（火） 国富町立本庄小学校	第2回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成27年度東諸県郡水泳教室について （1）水泳教室実施要項の検討 （2）役員・選手名簿について 2 平成27年度研究推進についての理論研究
7月13日（月） 国富町立本庄小学校	第3回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成27年度東諸県郡水泳教室について （1）水泳教室実施要項について （2）役員・選手名簿作成 2 平成27年度研究推進について
7月22日（水） 国富町立本庄小学校	第4回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成27年度東諸県郡水泳教室について （1）水泳教室前日準備 （2）水泳教室選手名簿等の最終確認
7月23日（木） 国富町立本庄小学校	第5回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成27年度東諸県郡小学校水泳教室開催 2 水泳教室片付け 及び 水泳教室反省
8月27日（木） 国富町立本庄小学校	第6回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成27年度東諸県郡小学校陸上教室 （1）実施要項検討 （2）大会役員について 2 平成27年度研究推進について
10月29日（木） 国富町立本庄小学校	第7回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成27年度東諸県郡小学校陸上教室 （1）陸上教室実施要項について （2）選手名簿作成 2 平成27年度研究推進について
11月4日（水） 国富町運動公園	第8回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成27年度東諸県郡小学校陸上教室 （1）陸上教室前日準備 （2）陸上教室選手名簿等の最終確認
11月5日（木） 国富町運動公園	第9回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成27年度東諸県郡小学校陸上教室開催 2 陸上教室片付け 及び 陸上教室反省
11月16日（月） 国富町立本庄小学校	第10回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成27年度研究授業について （1）研究授業指導案検討 2 平成27年度陸上教室について （1）陸上教室反省
12月8日（火） 国富町立本庄小学校	第11回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 1 平成27年度研究授業について （1）研究授業 （2）授業研究会
平成28年2月上旬 国富町立本庄小学校	第12回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 （1）研究のまとめ （2）次年度の計画

2 事業部のあゆみ

【第5回東諸県郡小学校水泳教室】

- (1) 主 催
東諸県郡小学校体育連盟
- (2) 共 催
国富町教育委員会 綾町教育委員会
- (3) 日 時
平成27年7月24日(金) 9:00～12:00
- (4) 会 場
国富町立本庄小学校
- (5) 参加児童及び参加人数
第5学年・第6学年 208人 〈役員68人〉
- (6) 種 目
25m自由形 25m平泳ぎ
50m自由形 50m平泳ぎ
100mリレー(4×25m)

【第5回東諸県郡小学校陸上教室】

- (1) 主 催
東諸県郡小学校体育連盟
- (2) 共 催
国富町教育委員会 綾町教育委員会
- (3) 日 時
平成27年11月 5日(木)
- (4) 会 場
国富町運動公園
- (5) 参加児童及び参加人数
第6学年 222人 〈役員26人〉
- (6) 種 目
一般100m走 選抜100m走 選抜200m走
持久走(女子600m走 男子1000m走) 選抜50mハードル走
選抜走り高跳び 選抜走り幅跳び 選抜ソフトボール投げ
選抜400mリレー

1 研究主題

運動の楽しさを味わい、進んで運動に親しもうとする児童の育成
 ～「わかる・できる・かかわる」を実感させる楽しい授業をめざして～

2 研究主題の設定

近年、子ども達を取り巻く生活環境の変化により、体力の低下傾向が深刻な問題となっている。その原因として、少子化や習い事に通う子どもの増加により、近所で一緒に遊ぶ友達が少なくなっていること、ゲーム機やインターネット等の発達により、個人での時間を好む子どもが増えた結果、体を動かす機会が少なくなっていることなどが挙げられる。また、積極的に運動する子どもとそうでない子どもの二極化も指摘されている。生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を培う観点を重視し、各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするために、体育の授業の充実や休み時間の活用が重要となってくる。

東諸県郡では、児童に対して、体育学習・運動についてのアンケートを行い、実態の把握を行った。アンケートの結果から、“チームで作戦を話合う活動”が好きではない児童が多いことが明らかとなり、改善するための手立てについて協議を行った。

協議の結果、“児童同士でのかかわる活動”に焦点を当てて研究を進めていくことにした。友達とコミュニケーションをとりながら学び合い、かかわり合うことを通して、児童が楽しいと思えるような体育の授業をめざし、進んで運動に親しむための資質や能力の育成を図ることを目標に、本研究主題を設定した。

3 研究の目標

児童同士でのかかわる活動を通して、児童に運動の楽しさを味わわせ、進んで運動に親しもうとする資質や能力の育成を目指した授業について究明する。

4 研究の実際

① 事前アンケートの結果（次頁のアンケート結果表10月分参照）

意識調査から、半数以上は運動することを楽しみ、ボールの扱いについても自信を持っていることがわかる。反面、運動することを苦手と感じている児童は、ボールの扱いについても自信がない。また、作戦を考えることが苦手な児童が1/3ほどいることがわかる。その理由としては、「どのような作戦があるのかわからない。」、「話し合いで意見が言えない。」という意見が多かった。友達とかかわることにおいては7割以上の児童ができると答えている。

② 授業研究会 平成27年12月8日（火）

授業者 本庄小学校 大森 博 教諭 第5学年 ボール運動（ゴール型「タグラグビー」）

○ 学習指導過程

	学習活動	学習活動への支援・評価	準備・備考
導入 10分	1 活動内容の確認をする。	○ 本時の活動の流れを確認させる。 ・ 対戦チーム ・ 個人やチームのめあて ・ 練習内容 等	学習カード 対戦表 作戦例カード
	自分たちのチームに合った作戦を考え、練習しよう。		
展開 33分	2 チームごとに準備運動を行う。 3 チームごとに練習を行う。	○ ストレッチも含めて、各部位の筋肉や関節をほぐすようにさせる。 ○ これまでの練習をもとに、練習を考えるようにさせる。練習方法を思いつかないチームには、アドバイスをを行う。	タグベルト タグ マーカー
	4 ゲーム①を行う。 ○ 前後半5分 ○ ハーフタイム1分 ○ コートチェンジ有 5 作戦タイム・練習5分	○ ゲームがスムーズに流れるようにさせる。 ・ きちんと整列させ、あいさつと握手をさせる。 ・ メンバーチェンジを素早く行えるようにする。 ・ 安全にゲームが行えるようにさせる。	

	6 ゲーム②を行う。 ○ 前後半5分 ○ ハーフタイム1分 ○ コートチェンジ有 7 後片付けを行う。	○ 機能している作戦があれば賞賛し、うまく機能していなかった作戦については原因を考えさせ助言を行う。 ☆ タグラグビーのゲームの仕方やルールを理解し、自分達のチームに合った作戦や練習を考えている。 ○ ゲーム①の反省を踏まえ、改善が見られたか確認する。 ○ 協力して片づけができるように声かけを行う。	
まとめ5分	8 学習のまとめをする。 9 次時の予告を聞く。	○ 有効な作戦があったかをたずね、紹介する。 ○ 次回の対戦を確認し、次時に向けての意欲の喚起を図る。	学習カード 対戦表

○ アンケート結果（平成27年上段10月・下段12月実施）

	質 問	はい	どちらか と言え ばはい	どちらか と言え ばいいえ	いいえ
1	体育の授業は好きですか。	86%	0%	14%	0%
		76%	16%	8%	0%
2	ボールゲームで、ボールを持っていないときにどう動けばいいかわかりますか。	27%	44%	14%	15%
		46%	43%	8%	3%
3	ボールゲームで、自分がボールを持っているときに、どこにパスを出すとうまくいきそうかを考えてパスを出していますか。	76%	15%	3%	6%
		40%	46%	11%	3%
4	ボールを投げるのは得意ですか。	16%	54%	19%	11%
		35%	43%	11%	11%
5	ボールをキャッチするのは得意ですか。	33%	59%	0%	8%
		32%	43%	19%	6%
6	すばやい動きで相手をかかわすのは得意ですか。	58%	28%	11%	3%
		43%	40%	14%	3%
7	1回の体育の学習の中で、「上手くできた！」と思える瞬間が1回はありますか。	66%	14%	14%	6%
		67%	27%	3%	3%
8	チームで勝つために作戦を考えることは好きですか。	50%	17%	0%	33%
		54%	32%	11%	3%
9	友達に、上手になるためのコツを教えることができますか。	22%	53%	8%	17%
		32%	40%	14%	14%
10	友達が上手にできたとき、ほめたりうれしい言葉をかけたりすることができていますか。	66%	19%	0%	15%
		38%	43%	8%	11%

6 成果と課題（○：成果、●：課題）

- 事後（12月）のアンケート結果から分かるように、実践を通して、作戦を考えることが好きな児童が増えた。
- ゲームと話し合いを重ねることで、徐々に作戦を生かした良い動きが見られるようになった。
- タグラグビーを初めて行う児童が多く、競技の特性などを十分に理解していない児童も多いため、作戦を自分で考えるのは難しそうだった。他にも手立てが必要だったように思う。
- ゲーム間の話し合いの時間をもっと長く確保できたら、さらに話し合いが盛り上がりそう。